



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所  
 コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牛山 雄造  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月3日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 0587-95-5211

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	324,252	21.1	21,350	44.4	23,263	49.7	14,463	—
25年3月期第3四半期	267,781	21.2	14,787	167.2	15,543	139.1	△1,778	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 22,673百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 1,142百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	159.93	159.68
25年3月期第3四半期	△19.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	327,107	202,571	58.8
25年3月期	308,039	183,875	56.5

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 192,406百万円 25年3月期 174,050百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	18.00	32.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	435,000	17.0	30,000	29.1	32,000	30.6	17,500	237.3	193.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	94,234,171 株	25年3月期	94,234,171 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,678,638 株	25年3月期	3,915,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	90,438,009 株	25年3月期3Q	90,313,402 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成25年10月30日に公表した連結業績予想は、当第3四半期連結会計期間において、通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 8
(セグメント情報等) .....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、日本、米国では景気の回復が継続し、欧州でも景気の回復傾向が継続しました。新興国の一部では成長の鈍化があるものの、世界全体では、緩やかな回復となりました。

自動車業界におきましては、景気の鈍化が見られるインド、ロシア、タイでの販売台数は前年同期を下回りました。一方、買い替え需要の根強い米国、所得向上により自動車普及が進む中国での販売台数増加などにより、世界全体では、前年同期を上回りました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は324,252百万円と、前年同四半期に比べ56,471百万円(21.1%)の増収となり、利益につきましては、連結営業利益は21,350百万円と、前年同四半期に比べ6,563百万円(44.4%)、連結経常利益は23,263百万円と、前年同四半期に比べ7,720百万円(49.7%)、連結四半期純利益は14,463百万円と、前年同四半期に比べ16,241百万円(前年同四半期は連結四半期純損失1,778百万円)それぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (日本)

円安による売上高の増加や前第3四半期連結会計期間より連結子会社が増加した影響などにより、売上高は215,155百万円と、前年同四半期に比べ23,014百万円(12.0%)の増収となりました。営業利益は、円安の影響や合理化等に積極的に取り組んだことにより13,717百万円と、前年同四半期に比べ3,250百万円(31.0%)の増益となりました。

#### (北米)

客先生産台数の増加や円安による為替換算上の影響などにより、売上高は64,887百万円と、前年同四半期に比べ17,361百万円(36.5%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより1,747百万円と、前年同四半期に比べ924百万円(112.2%)の増益となりました。

#### (アジア)

中国での客先生産台数の増加や円安による為替換算上の影響などにより、売上高は68,802百万円と、前年同四半期に比べ18,163百万円(35.9%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより6,036百万円と、前年同四半期に比べ2,108百万円(53.7%)の増益となりました。

#### (その他)

欧州での主要客先向けの売上高増加や円安による為替換算上の影響などにより、売上高は18,649百万円と、前年同四半期に比べ7,177百万円(62.6%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより696百万円と、前年同四半期に比べ841百万円(前年同四半期は営業損失145百万円)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産は327,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,068百万円増加いたしました。

これは、主に有形固定資産や投資有価証券の増加によるものであります。

#### (負債)

負債は124,535百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円増加いたしました。

#### (純資産)

純資産は202,571百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,696百万円増加いたしました。

これは、主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の世界経済につきましては、日本、米国では景気の回復基調が持続し、欧州では緩やかな回復傾向が、また中国、インド、ブラジルなどでは緩やかな成長が見込まれます。そのため、世界全体では緩やかに成長するものと予測されます。

自動車業界におきましては、欧州では個人消費の不振が続き、販売台数が前年を下回ることが見込まれます。一方、中国、ブラジルなどの新興国での販売台数は堅調に推移し、また、米国での販売台数の増加等により、世界全体での販売環境は、引き続き緩やかな成長が見込まれます。

通期の連結業績予想につきましては、平成25年10月30日決算発表時の公表値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,143	29,388
受取手形及び売掛金	50,658	52,553
電子記録債権	10,674	11,050
有価証券	47,089	43,955
商品及び製品	8,223	8,749
仕掛品	13,950	15,504
原材料及び貯蔵品	4,669	5,342
その他	16,241	16,597
貸倒引当金	△66	△63
流動資産合計	178,585	183,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,075	28,426
機械装置及び運搬具（純額）	22,189	25,456
その他（純額）	33,014	35,198
有形固定資産合計	82,279	89,081
無形固定資産		
投資その他の資産	1,617	1,600
投資有価証券	30,877	39,342
その他	14,805	14,128
貸倒引当金	△125	△123
投資その他の資産合計	45,557	53,347
固定資産合計	129,454	144,029
資産合計	308,039	327,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,575	35,957
電子記録債務	—	18,764
短期借入金	5,640	6,572
1年内返済予定の長期借入金	226	5,204
未払法人税等	4,914	4,377
賞与引当金	6,267	3,523
製品保証引当金	2,193	5,004
その他の引当金	301	217
その他	27,555	24,601
流動負債合計	99,674	104,224
固定負債		
長期借入金	5,755	597
退職給付引当金	17,343	17,609
その他の引当金	587	491
資産除去債務	67	67
その他	735	1,545
固定負債合計	24,489	20,311
負債合計	124,164	124,535
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,135	25,216
利益剰余金	133,479	144,507
自己株式	△7,039	△6,614
株主資本合計	174,431	185,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,865	4,295
為替換算調整勘定	△2,246	2,145
その他の包括利益累計額合計	△381	6,440
新株予約権	642	542
少数株主持分	9,182	9,622
純資産合計	183,875	202,571
負債純資産合計	308,039	327,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	267,781	324,252
売上原価	232,379	276,302
売上総利益	35,401	47,950
販売費及び一般管理費	20,614	26,600
営業利益	14,787	21,350
営業外収益		
受取利息	308	326
受取配当金	178	276
持分法による投資利益	64	165
受取保険金	9	1,232
為替差益	79	—
その他	394	510
営業外収益合計	1,035	2,510
営業外費用		
支払利息	200	146
為替差損	—	383
その他	77	68
営業外費用合計	278	598
経常利益	15,543	23,263
特別利益		
固定資産売却益	15	—
負ののれん発生益	514	843
新株予約権戻入益	101	17
段階取得に係る差益	37	—
特別利益合計	669	861
特別損失		
固定資産除売却損	—	97
投資有価証券評価損	1	7
製品保証引当金繰入額	15,829	—
独禁法関連損失	1,391	—
特別損失合計	17,222	105
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,008	24,018
法人税等	420	8,565
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,429	15,452
少数株主利益	348	989
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,778	14,463



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,429	15,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	391	2,511
為替換算調整勘定	2,069	4,550
持分法適用会社に対する持分相当額	110	159
その他の包括利益合計	2,572	7,220
四半期包括利益	1,142	22,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	605	21,285
少数株主に係る四半期包括利益	537	1,388

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	162,629	47,419	46,423	256,472	11,309	267,781	—	267,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,511	107	4,216	33,835	163	33,998	△33,998	—
計	192,141	47,526	50,639	290,307	11,472	301,779	△33,998	267,781
セグメント利益又は セグメント損失(△)	10,467	823	3,928	15,219	△145	15,074	△287	14,787

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△287百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

日本セグメントにおいて、(株)東海理化クリエイトが持分法適用関連会社から連結子会社となったことに伴い、当第3四半期連結累計期間において、負ののれん発生益514百万円を計上しております。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	177,838	64,773	63,248	305,860	18,392	324,252	—	324,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	37,317	113	5,554	42,985	257	43,242	△43,242	—
計	215,155	64,887	68,802	348,845	18,649	367,495	△43,242	324,252
セグメント利益	13,717	1,747	6,036	21,500	696	22,197	△846	21,350

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△846百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。